

対面授業における 感染防止対策についての説明会

2022年3月16日（水） 15：30～16：30

保健センター/教育・学修支援センター/教務課

対面授業での留意事項

1. 授業準備（授業前）
2. 教室到着時（授業直前）
3. 授業中
4. 授業終了後
5. 補足情報

1. 授業準備（授業前）

- 通勤前に検温を行い、ご自身の体調を確認してください。
- ※発熱は、37.5度以上または平熱より1度以上高い場合を目安にしてください。
- 校内ではマスク着用（不織布マスクを強く推奨）が義務付けられています。
- 感染対策備品の貸し出しを行います。必要なものを受け取ってください。

<配布場所>

教員ラウンジまたは各学部・研究科事務室

<備品> ※それぞれ、大量に必要な場合は、授業開始1週間前までにご相談ください。

マスク、フェイスシールド、マウスシールド、使い捨て手袋(*)、
消毒用ウェットティッシュ、手指消毒液、
マイク用カバー（ビニール袋やサランラップなど）、
体温計（非接触型）(*)

(*)OICではご用意しておりませんが、必要な場合はご相談ください。



2. 教室到着時（授業直前）

- マスクを着用して授業を行ってください。マスクを着用していない（忘れた）学生には、学びステーションおよび学部/研究科事務室で配布しています。
- 身体的距離（1m）を確保できる座席配置を想定し、固定机には着席禁止マーク「×」の貼り付け、可動机は予め間隔をとった配置を行っています。2022年度はBCPレベルによって教室定員の運用が異なりますので、ご注意ください。

<BCPレベル2以下の場合>	<BCPレベル3以上の場合>
教室定員100%の運用可とする。	1m以上の身体的距離の確保を前提としたレイアウトで設計されている教室は100%収容可能。 それが困難な教室は教室定員の50%とする。 ⇒教室ごとの感染症対策定員は以下より ご確認いただくことができます。 ITサポートHP >よく利用されるサービス「 教室一覧 」> 教室設備・教卓マニュアル一覧

固定機の教室



可動機の教室



所定の位置に着席していない学生には、適宜注意してください。

※可動機の教室において、机を移動された場合は、必ず元に戻してください。

2. 教室到着時（授業直前）

- マイクはマイク用カバー（ビニール袋やサランラップなど）をかぶせて使用してください。音声には影響ありません。
授業後は必ず廃棄してください。
- 授業前・後には、消毒用ウェットティッシュで教卓機材（マイクなど）の消毒を行ってください。
- 全ての教室において窓を開けなくとも、換気の基準をクリアしている（毎時2回以上の換気回数を確保）。

【！！注意！！】

「機械設備による換気」の教室では、換気扇のスイッチをONにしてください。

R 教室「*」の換気方法**

この教室は、以下の対応により、一人あたりの必要換気量*を確保しています。教室を利用する方は、ご確認ください。
*厚生労働省（「換気の悪い密閉空間」を改善するための換気の方法」）に基づく

機械設備による換気

機械換気設備を稼働させることにより、必要換気量を確保しています。
より多くの換気をしたい場合は、窓及びドアを開放してください。

上記により、換気の悪い密閉空間を防ぐとともに、そのほかの3密回避にも努めてください。



3. 授業中

訂正

感染者が発生した場合、濃厚接触者の調査等が行われます。

⇒感染者及び濃厚接触者、ならびにその疑いが発生した際の対応は

「[学園関係者に新型コロナウイルス感染者が発生した場合の対応ガイドライン](#)」
をご参照ください。

訂正

- 学生の発声、ディスカッションを伴う授業においては、マスク着用および換気に努めてください。活動内容の必要に応じ、マスクと併用してフェイスシールドを着用させる等の十分な対策をお願いします。

※マイクの共有が必要な場合は都度消毒をお願いいたします。

3. 授業中

- 全教室（教卓）に透明の遮蔽板を設置しています。飛沫防止対策にご利用ください。



- 授業中に発熱や呼吸器症状等の体調不良を訴える学生がいる場合は、電話で保健センターへ連絡の上、保健センターに行くようお願いください。閉室時間中は、近隣の医療機関に電話をかけて相談するようお願いください。

【衣笠】 075-465-8232 【BKC】 077-561-2635 【OIC】 072-665-2110

4. 授業終了後

- 消毒用ウェットティッシュで教卓機材（マイクなど）の消毒を行ってください。
- マイク用カバー（ビニール袋やサランラップなど）をマイクから外し、ゴミ箱に捨ててください。
- 可動式の机やカメラ等を移動された場合は、元の場所に戻してください。
- 感染対策備品を返却してください。
- 受講生にアナウンスを適宜、行ってください。
⇒（学生用サイト）学び支援サイト＞授業関連

【PDF】[学生提示資料「対面授業・Web授業にて気を付けてもらいたい点」](#)

5. 補足情報

- 各建物入口及びフロアには消毒液が設置されています。



- 各建物内では、廊下や階段の一方通行、教室の出入口の指定等を行っています。



- 教室の座席（可動機の場合は教室入口等）にQRコードを貼付し、学生が読み取り・登録することによって接触状況を把握する本学独自のシステムを導入しています。※出席管理には利用できません。

シール

立命館 接触状況把握システム
Precautionary Measure For COVID-19
On Campus

- ➡ スマートフォンでQRコードを読み取ります
Please scan the QR code with Phone
- ➡ RAINBOW ID とパスワードを登録します
Login with your RAINBOW ID & PASSWORD

KIC_IG202_0001



この部屋は抗菌・抗ウイルス対策済みです。
Anti Virus and Bacteria Coating

5. 補足情報

- 教室改修（換気設備の改善、Wi-fi増設、電源整備など）を行っています。詳細は教務支援HPをご覧ください。

⇒ [教務支援HP>基本情報・授業運営>基本情報>教室情報](#)

⇒ 【PDF】 [教室での無線LAN（Wi-fi）利用に関するご案内](#)



- 教室内を清掃する際に、ドアノブ、マイク、教卓、飛沫防止用の遮蔽板などの消毒を実施しています。
- 各キャンパスの保健センター近くに「発熱外来」を開設し、PCR検査も実施します。

5. 補足情報

- 学生や教員がキャンパス内でWeb授業や自習をできるよう、一部教室や図書館、ラウンジなどの施設を開放しています（BCPレベル3以上になっても維持）。
 - ⇒（学生用サイト）[学び支援サイト>授業関連>2022年度の授業について](#)
 - ⇒（教員用サイト）[教務支援サイト>基本情報・授業運営>教員ラウンジ（講師控室）について](#)
 - 学生に対しては、以下の事由の場合は授業配慮の申し出が可能である旨を発信しています。学生の置かれている多様な環境を考慮し、ご協力とご配慮をお願いします。
 - （イ）基礎疾患や持病がある等、感染した場合に重症化するリスク（※）の高い学生
 - （ロ）基礎疾患や持病がある等、感染した場合に重症化するリスク（※）の高い同居家族がいる学生
 - （ハ）海外との往来制限により、学生本人が渡日・入国できない場合
 - （※）呼吸器疾患、糖尿病、心不全等の国が定める基礎疾患を有する場合
- ⇒ [教務支援HP>基本情報・授業運営>2022年度春学期授業>授業実施の基本方針](#)

5. 補足情報

- 授業時間割を通常的时间割に戻します。

⇒ [教務支援HP>基本情報・授業運営>授業時間](#)

質疑応答

Zoomの「手を挙げる」機能を使用します。

PCの場合 (Windows)

- ①画面下のツールバーにカーソルを移動する
- ②一覧から「リアクション」をクリック
- ③表示された画面から「手を挙げる」ボタンをクリック
※Macの場合は中央にポップアップ表示
- ④「手を挙げる」をクリックすると、主催者側のZoom画面に通知が届きます。

↓
発言後
↓
ボタンが「手を降ろす」に切り替わるので、手を降ろしてください。

スマートフォンの場合 (iPhone・Android)

- ①画面下のツールバーにある「詳細」をタップ
- ②一覧から「手を挙げる」をタップ
- ③「手を挙げる」をタップすると、主催者側のZoom画面に通知が届きます。

↓
発言後
↓
ボタンが「手を降ろす」に切り替わるので、手を降ろしてください。

<iPadやAndroidタブレットの場合>
画面上部にツールバーが表示される場合もあります。

※発言後は「手を降ろす」をクリックしてください。

マイク
ON/OFF

「リアクション」をクリック

